



さはら 充恭

Let's go to the next 100 years !

佐原充恭後援会 〒448-8651 愛知県刈谷市豊田町1丁目1番地 トヨタ紡織労組内
<http://www.m-sahara.jp> TEL:0566(26)0385 FAX:0566(26)0415

2019年9月度活動報告

1) 9月定例会 企画総務委員会で提言・要望しました。

☆市職員の働き方改革推進について提言。

『法改正に伴い、市役所の非常勤・臨時職員の多くが「会計年度任用職員」に移行し、期末手当の支給や定期的な人事評価が始まる。当該職員のモチベーション向上など、制度をうまく活用し、労働の質を高め、労使がウィンウィンの関係となるよう推進して欲しい。』



☆立体駐車場の安全性・快適性について質問・要望。

『建設予定の立体駐車場(完成目標：令和3年4月)は、転落防止柵や警報装置、防犯カメラやエレベータの設置により安全面に配慮するとともに、余裕を持った駐車枠や車路幅で快適性を確保している事は理解した。市役所の駐車場は多様な市民が利用する。危険運転やあおり運転が社会問題になっているので、安全な利用/運用に関する啓発をしっかりと実施するよう強く要望する。』

立体駐車場建設予定地
(市民交流センター西側)



☆大規模災害時の諸課題について提言・要望。

●ペット同行避難について(刈谷市内で飼育中の犬猫数:H27推定16,000頭以上)

『避難所でのペット(犬猫)受入マニュアル整備は急務。避難所にはペット用の備蓄品はなく、飼い主が準備すべき事を周知する必要がある。市のHPに「ペット防災ページ」を開設し、備蓄品リストや災害時の対応を広く発信して欲しい。』



●車中泊支援について(熊本地震発生時の車中泊者数:熊本市内で4,000人以上)

『大規模災害時に多くの人が車中泊をする事は明白。主に避難所のグラウンドで支援するとの事だが、街区公園等も開放すべき。車中避難者のエコノミークラス症候群予防やガソリン供給方法など、課題は山積している。引き続き支援方法を検討して欲しい。』



●消防団のPR活動について

『消防団への各種支援策が団員増に結び付いていない。スポットのPR活動に加え、ケーブルTVやFMラジオ、デジタルサイネージなど、メディアを活用した継続的なPR活動も実施すべき。』



2) 10/1～放課後児童クラブのサービスが拡充されます。

いらすとや

10/1より亀城及び住吉児童クラブで5、6年生の受け入れが始まり、全児童クラブで6年生までの受入が完了します。また、従来は1年生のみだった※保護者が夜勤の場合の利用特例が6年生まで拡大されます。私の所属会派「市民クラブ」が要望し続けてきた事が一歩前進となりました。多様な働き方に柔軟に対応できる子育て支援に、引き続き取り組んでまいります。



※夜勤の保護者の睡眠時間等を考慮し、夜勤終了時間から8時間は家庭において、児童を見る事ができない時間として取り扱う特例